

「エスペラントの日」 記念公開講演会

La 5-a Publika Prelegkunveno memore al Japana Tago de Esperanto

国際共通語エスペラントの普及活動が日本で本格化した、エスペラント協会
創立日 1906年6月12日を「エスペラントの日」と定め、6月に記念公開講演会
を行っています。どなたでもご参加いただけます。

プログラム

後藤齊氏（東北大学大学院文学研究科教授）

「続・エスペラント言語文化史の試み」

講演者は2011年にエスペラント言語文化史を構想していたが、
それが『日本エスペラント運動人名事典』（ひつじ書房刊）のなかで
どのように、またどの程度まで実現されているかを述べる。

木村護郎クリストフ氏（上智大学外国語学部教授）

「現場でみたヨーロッパ統合 ～言語の役割とエスペラントの可能性」

1年間の在外研究で見聞したヨーロッパ統合の現在を、
とりわけ国境を超える言語コミュニケーションの観点から紹介するとともに、
エスペラントが果たしている、また果たしうる役割にもふれたい。

日時：2014年6月28日（土）午後2時～5時

会場：エスペラント会館4階教室

東京都新宿区早稲田町12-3

地下鉄東西線「早稲田」駅下車、出口No.1（神楽坂より）左斜め前

参加費：500円

主催・お申込み：一般財団法人 日本エスペラント協会

☎ 03-3203-4581 ファックス 03-3203-4582

メール esperanto@jei.or.jp

エスペラント情報 検索



* 当日は関連図書の展示即売とエスペラント古本市を行います。